

# 5 アベノミクス・法人税減税で 恩恵を受けるのは誰か？



	政権交代前 '12年10-12月	現在 '14年4-6月	企業数 '13年7月末	うち 黒字企業 (利益計上法人)	うち 赤字企業 (欠損法人)
大企業 売上高	100	100	5,305社 (0.2%)	3,720社 <b>70%</b>	1,585社 30%
大企業 経常利益	100	<b>162</b>			
中堅企業 売上高	100	101	16,512社 (0.7%)	10,739社 65%	5,773社 35%
中堅企業 経常利益	100	<b>86</b>			
中小企業 売上高	100	<b>95</b>	250万社 (99.1%)	73万社 29%	177万社 <b>71%</b>
中小企業 経常利益	100	<b>91</b>			

アベノミクスの開始前後で  
**大企業の利益は 1.6倍**  
**中小企業は 減少**

法人税減税されると  
**大企業の7割**が  
※利益計上→法人税を納めている法人  
**恩恵**を受ける

外形標準課税が拡大されると  
**中小企業の7割**が  
※欠損→法人税を納めていない法人  
**負担増**になる恐れ



「経済の好循環」 (9/29所信表明演説) とは、誰が「**恩恵**」を受けて、  
 誰が「**負担**」することなのか？  
 『言葉』だけの政治 (9/29所信表明演説) ではなく、きちんと説明を！

出典) 財務省「法人企業統計」、国税庁「平成24年度分 会社標本調査」より前原誠司事務所作成。